

インターネット標準化
推進委員(ISPC)の
目で見た

IETF104全体報告

2019年5月17日

IETF104報告会

米谷嘉朗

<yoshiro.yoneya@jprs.co.jp>

もくじ

1. IETF104開催概要
2. IETF参加者数の推移
3. IETF104での特徴的なこと
4. 現地での交流
5. IETF105の案内

1. IETF104概要

期間： 2019年3月23日(土)～3月29日(金)

場所： Hilton Prague

チェコ共和国・プラハ(※)

ホスト： CISCO、cz.nic

参加者数：オンサイト1212、リモート860、不参加49

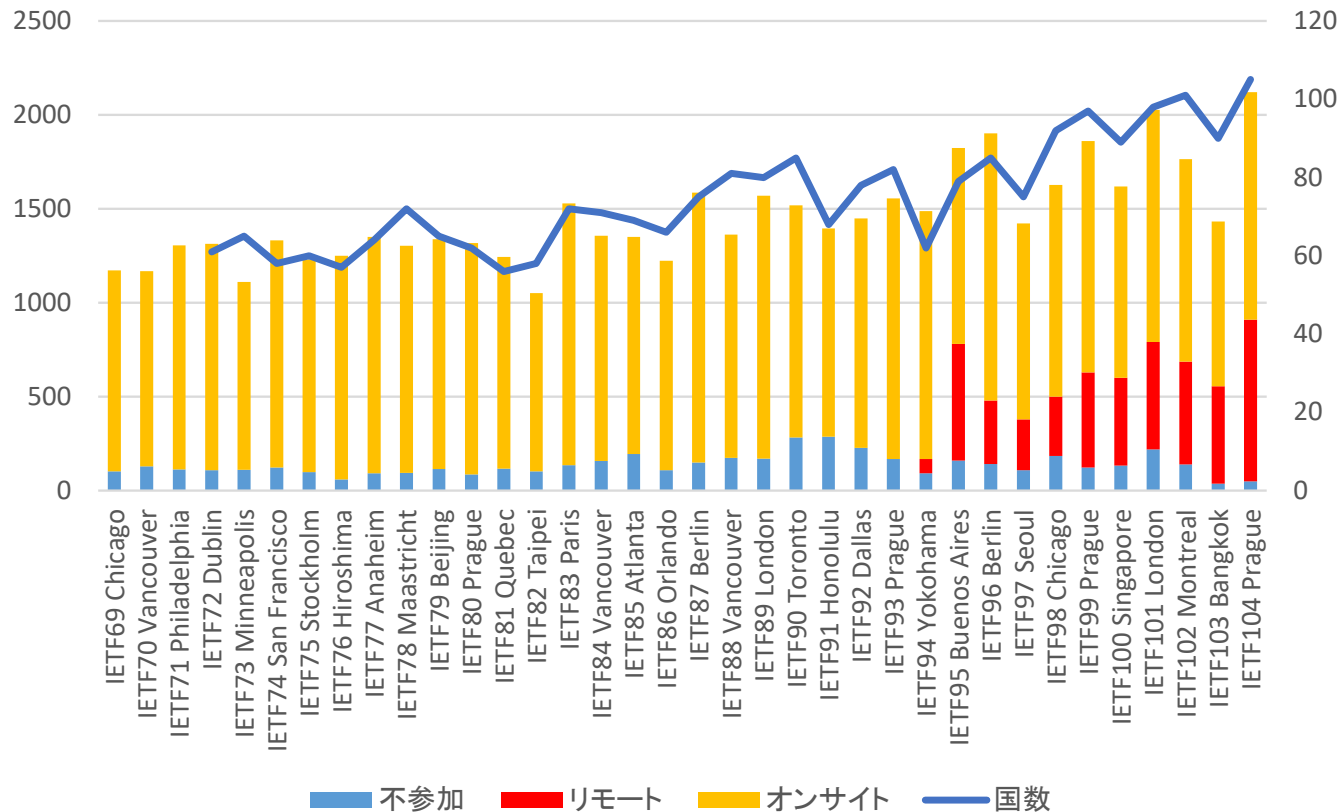
Web：<https://www.ietf.org/how/meetings/104/>

(※) プラハでのIETF開催は5回目
IETF110もプラハ開催予定



2. IETF104参加者数の推移 (全体)

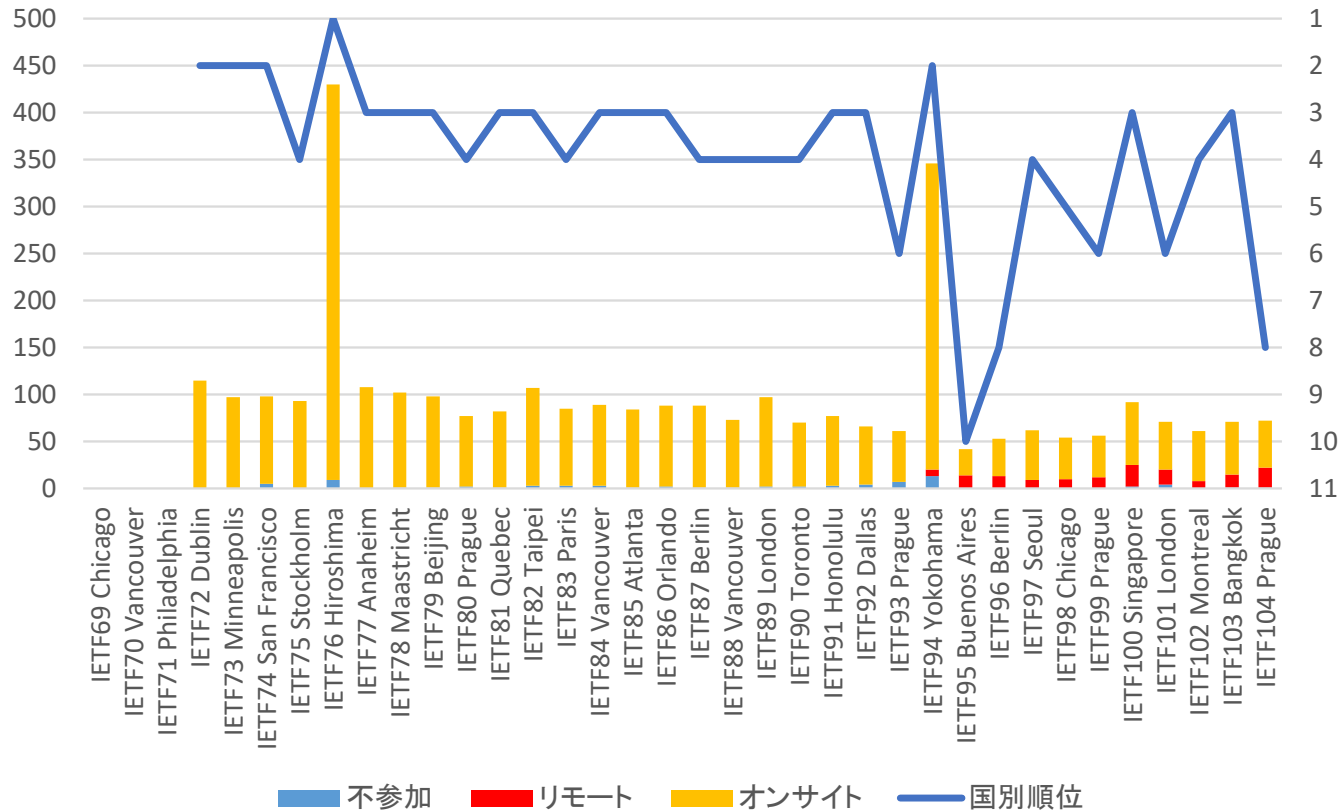
IETF会合参加登録者数の推移



- 参加者数は増加傾向
- リモート参加の増加が著しい
- 不参加数が減少している(後述)

2. IETF104参加者数の推移 (日本)

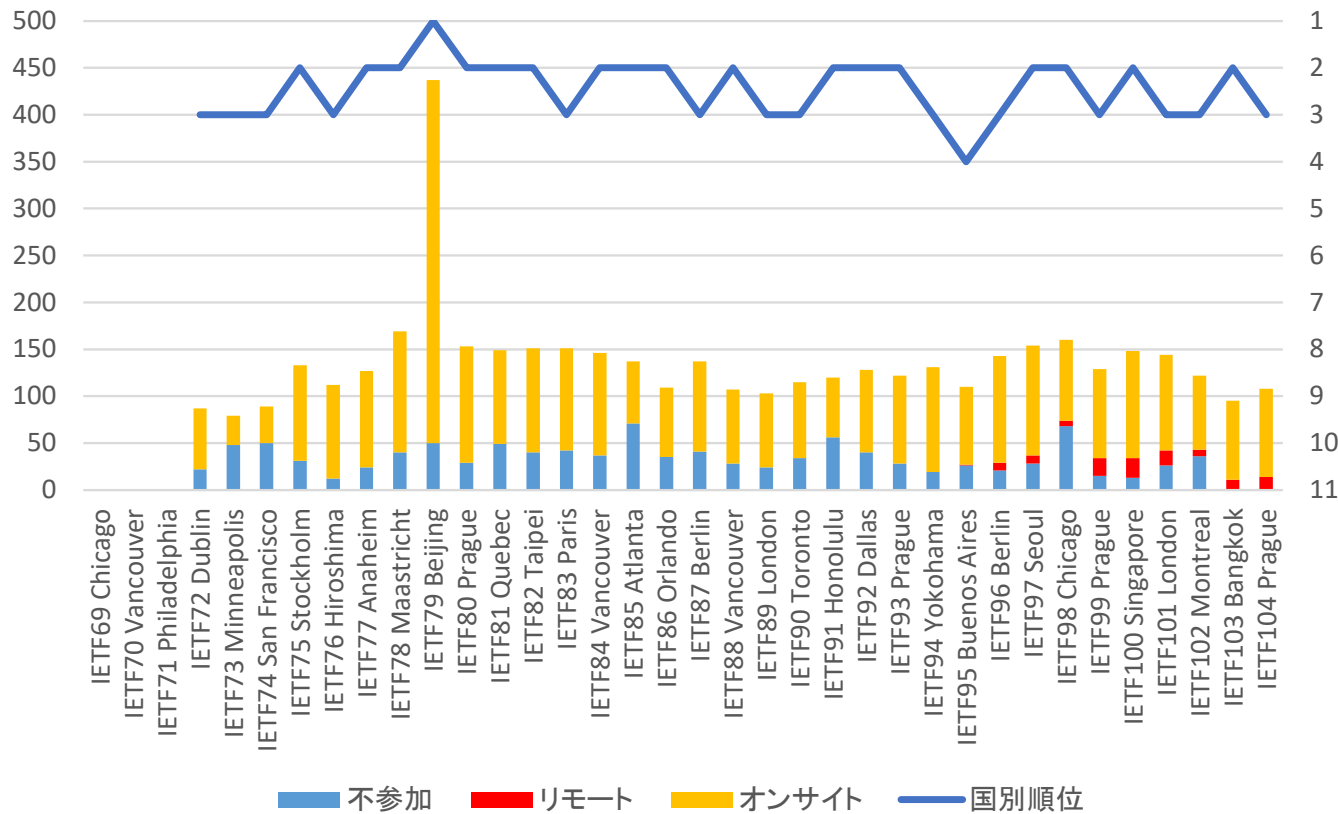
日本からの参加登録者数の推移



- 参加者数はオンサイト、リモートともに横ばい傾向
- 不参加数はもともと少ない

2. IETF104参加者数の推移 (中国)

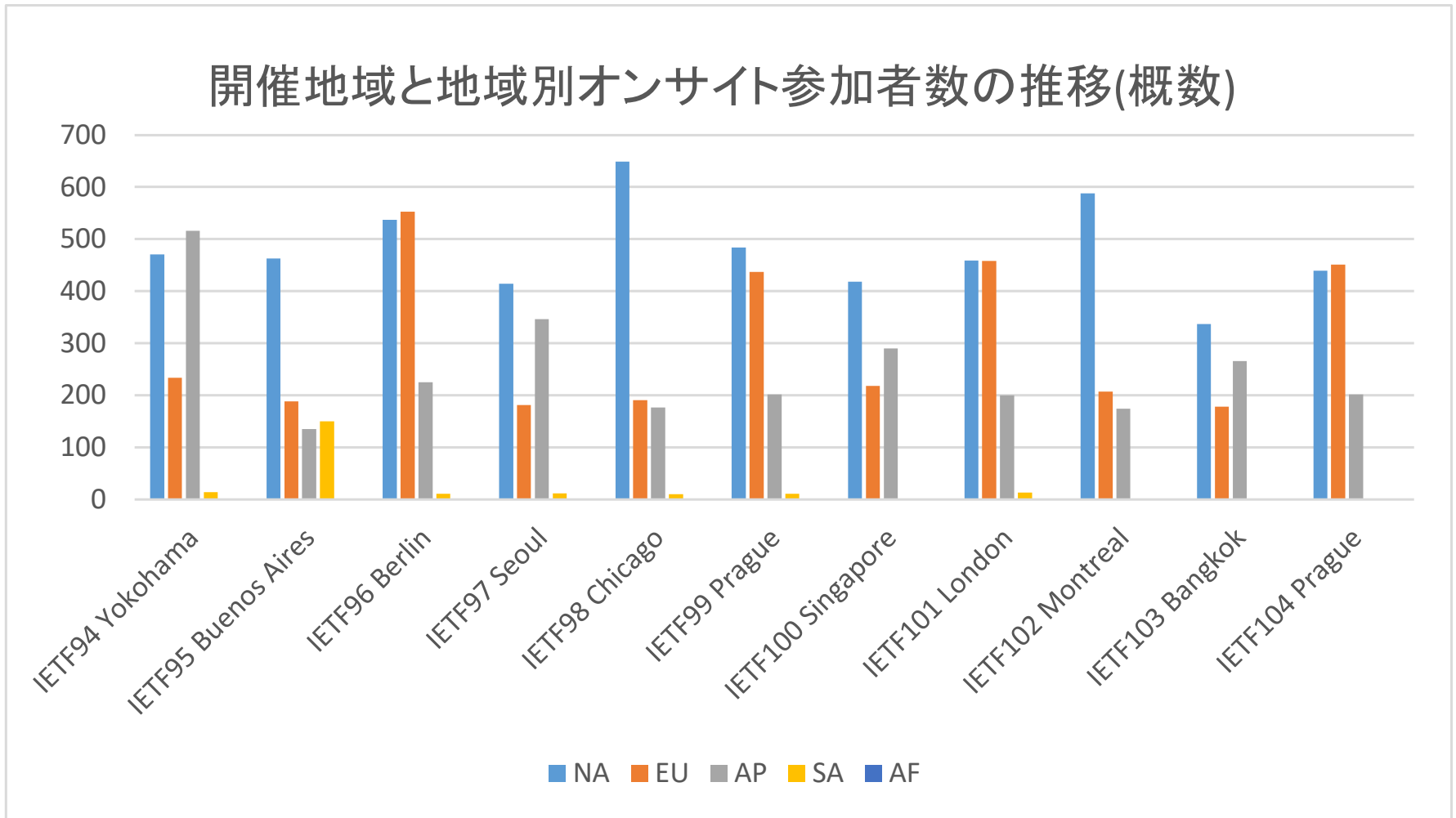
中国からの参加登録者数の推移



- 参加者数はオンサイト、リモートともに横ばい傾向
- 不参加数は激減(後述)

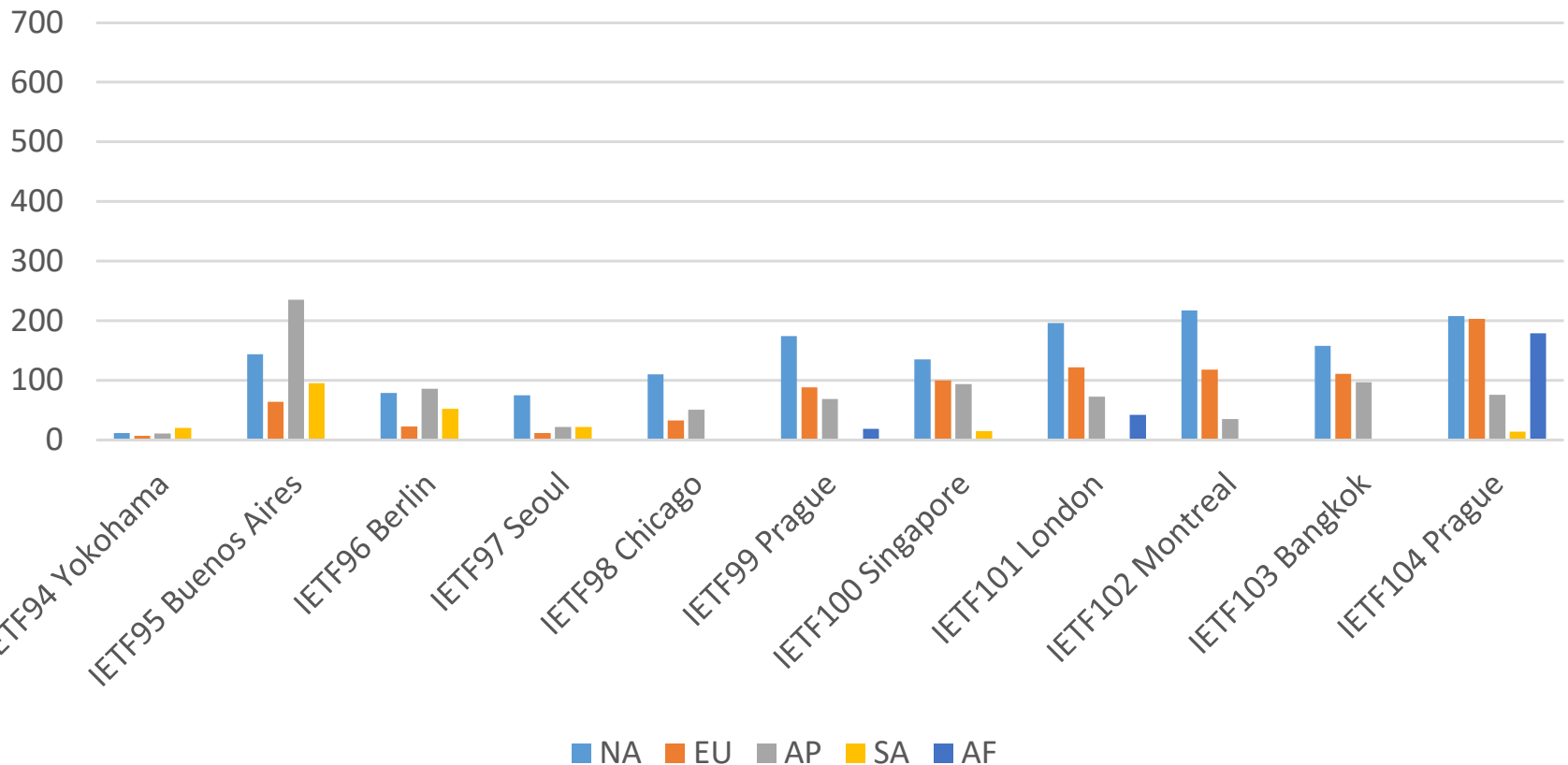
2. IETF104参加者数の推移 (地域別・オンサイト)

開催地域と地域別オンサイト参加者数の推移(概数)



2. IETF104参加者数の推移 (地域別・リモート)

開催地域と地域別リモート参加者数の推移(概数)



2. IETF104参加者数の推移 (いくつかの推測)

- 不参加(no show)数の激減はレジストレーションシステムの変更による影響？
 - 参加費用が変わるタイミングで不参加が決まった人は削除されている模様
- リモート参加者数の増加理由は？
 - VISA問題？ピンポイント参加の増加？リモートツールの充実？
 - AF地域からのリモート参加が激増しているのは同じタイムゾーンだから？

3. IETF104での特徴的なこと(1/2)

- サイドミーティングの改善
 - IETF103では金曜日に集中させたが非常に不評
 - IETF104では水曜日の午後をメインに、毎日スロットを用意
 - 盛況で評判は回復
 - <https://trac.ietf.org/trac/ietf/meeting/wiki/104sidemeetings>

3. IETF104での特徴的なこと(2/2)

- 運用からのフィードバックの取り込み
 - DoH issues side meeting、KSK Rollover Futures bofなど、運用からのフィードバックを取り込むMeetingが開催され多くの意見が集まった
 - プロトコルの実装者からも、運用者からの意見をもっと集めてほしいという意見が出ていた
 - 標準化作業中のプロトコルはHackathonを積極的に活用するようになってきている
 - Hackathonを契機にIETFに参加するようになったという人が急増中！

4. 現地での交流

- Slackによる現地情報交換
 - 主に日本からの参加者を対象に、現地情報交換用のSlackを運用
 - IETF104では49名がチャンネルに参加
- Get Together
 - 主に日本からの参加者を対象とした現地での懇親会
 - IETF104では13名が参加



5. IETF105の案内

- 2019年7月20日(土)～7月26日(金)、カナダ・モントリオールで開催予定
- 登録受付中
 - <https://www.ietf.org/how/meetings/105/>
 - 早期割引は7月3日まで！
- Slackチャンネルも準備済
 - IETF105参加予定・検討中の方はぜひISPCメンバーに声をかけてください

用語集

用語	説明
サイドミーティング Side meeting	IETF期間中に会場内で開催される非公式なミーティングで、IETFが会議室を提供してくれるもの
BoF	IETF期間中に開催される、WG設立もしくは意見収集を目的とした公式なミーティング
ハッカソン Hackathon	IETF期間中(初日・2日目)に開催される、プロトコル提案の共同実装や相互接続性試験などを目的とした公式なイベント
DoH	DNS Queries over HTTPS (RFC 8484)のことで、DNS通信をHTTPS上で行うための標準
KSK Rollover	DNSのゾーンをDNSSEC署名する鍵(Zone Signing Key; ZSK)の署名鍵(Key Signing Key; KSK)を更新することで、ルートゾーンのKSK Rolloverを単にKSK Rolloverと呼ぶことが多い